

輪と和

2年生 学級通信

『入試シーズン & 小咄(こばなし)』号

2021/1/22

学級目標 『2nd Mission ～一人一人の成長～』

高校入試シーズン本格突入

高校入試シーズンに本格的に突入しました。先週、公立高校の前期入試の出願があり、県内ニュースや新聞でも、志願者数や倍率が発表されました。私立高校入試もスタートします。まさに1年後は、君たちの番です。今週の学活のなかでも話しましたが、3年生になると、オープンスクールや体験入学、各高校ごとの学校説明会があります。1番は、自分の目で確かめたり、体験することです。しかし、日程的には、その全てに参加することはできません。そのためにも、まずは、興味がある高校をいくつか見つけてみる必要だと思えます。学活の時間に見た『山梨ハイスクールガイド 2020』や各校 HP に時間があるときに目を通してほしいと思います。

落語



“やったことないけど、なんとなく面倒だからやらない”とか“食べたことないけど、美味くなさそうだから嫌い”なんてことはよくあるもので…。

この間、なんとなくテレビをつけていたら、昔ハマったドラマの再放送をしていました。当時、新山大学生。かなりハマって見ていました。落語家さんの話で、毎回テーマとなる噺に沿うように登場人物に起きるできごとを織り交ぜながら、最終的にはひとつの新しいアレンジ噺が仕上がるというコメディ。当時、私も若かったもので、落語といったら、おじいちゃんたちが楽しむものという勝手なイメージで、触れたこともありませんでした。落語自体には、まったく興味がなかったのですが、好きな役者さんが出演するので、ドラマを見てみると…ドラマ自体は、もちろんですが、落語が面白い！フリがあって、張られた伏線をしっかり回収して、オチをつける。落語家さん1人で、動きまわらず正座のままに何役も演じるわけです。しかも、古典落語は昔の話なのに、しっかり情景が浮かぶわけですよ。これは、すごい！すっかり落語のすごさに魅了されましたね。ちなみに、紅白歌合戦の司会を務めた俳優の大泉洋さんもトークが大変達者でいらっしゃいますが、小さい頃から落語を聞いていて、しゃべりは落語が影響していると言っていました。

前置きが長くなりましたが、つまり今回の話は…“食わず嫌い”は、良くないって話です。おそらく、自分は、このドラマを見なければ、落語を見たこともないのに、つまらなそうだからと聞かないまま過ごしていたと思われれます。聞いてみたら、これが面白かった。何でも、一度はやってみてから、自分に合う合わないを判断した方がいいですね。やる前から決めてかからず、一度は試してみることでですよ。チャレンジですよ。それが、意外に自分にハマったり、劇的な成長を生むきっかけになるかもしれないですね。

何事も、きっかけは、どこに転がっているかわからないものですよ。

いろんなことにチャレンジしてみる3学期になりますように。お後がよろしいようで。



<1月25～1月29日の連絡>

○25日(月) 短縮6校時 きずなの日 研究授業 部活なし 15時30分下校

○26日(火) 平常6校時 部活あり 17時15分下校

○27日(水) 平常6校時 部活あり 17時15分下校

○28日(木) 平常6校時 部活あり 17時15分下校 ※公立高校前期検査1日目(3年生)

○29日(金) 平常6校時 部活あり 17時15分下校 ※公立高校前期検査2日目(3年生)

※「山梨ハイスクールガイド 2020」は、ネット環境があれば、スマホやタブレットでも見ることができます。“ハイスクールガイド 山梨”で検索するとヒットします。